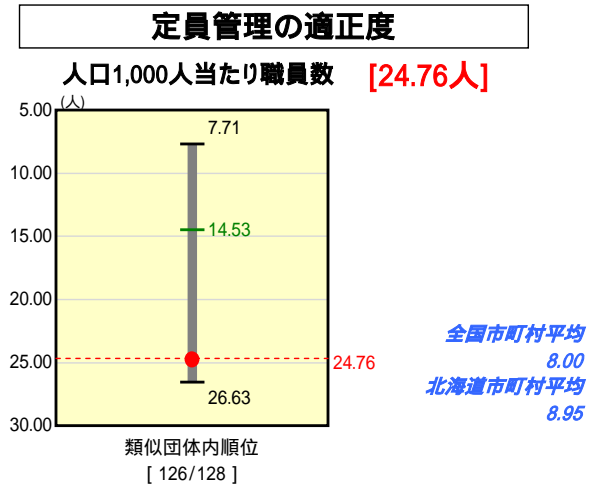
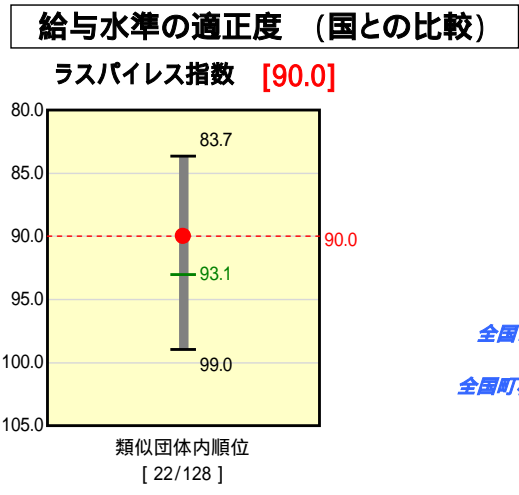
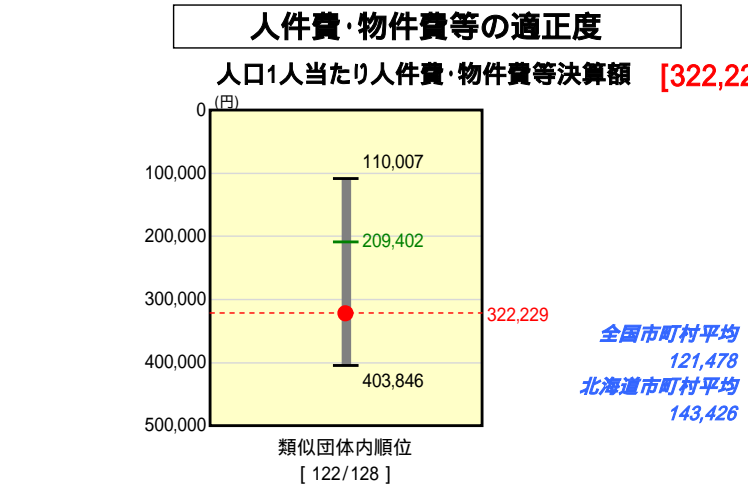
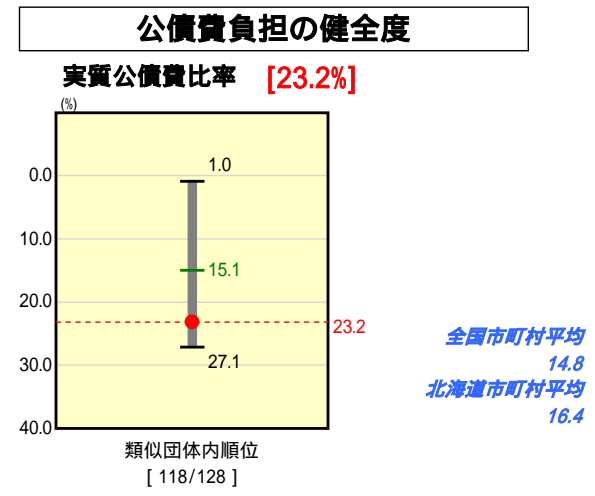
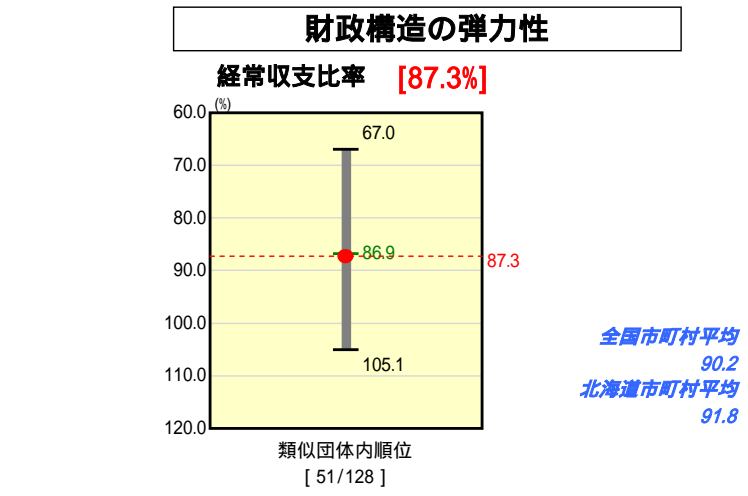
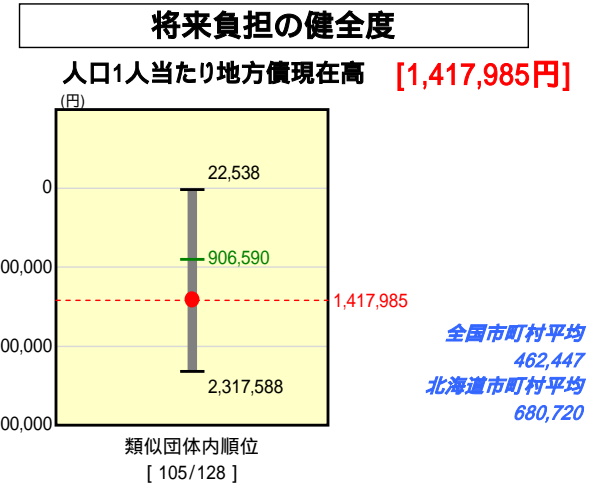
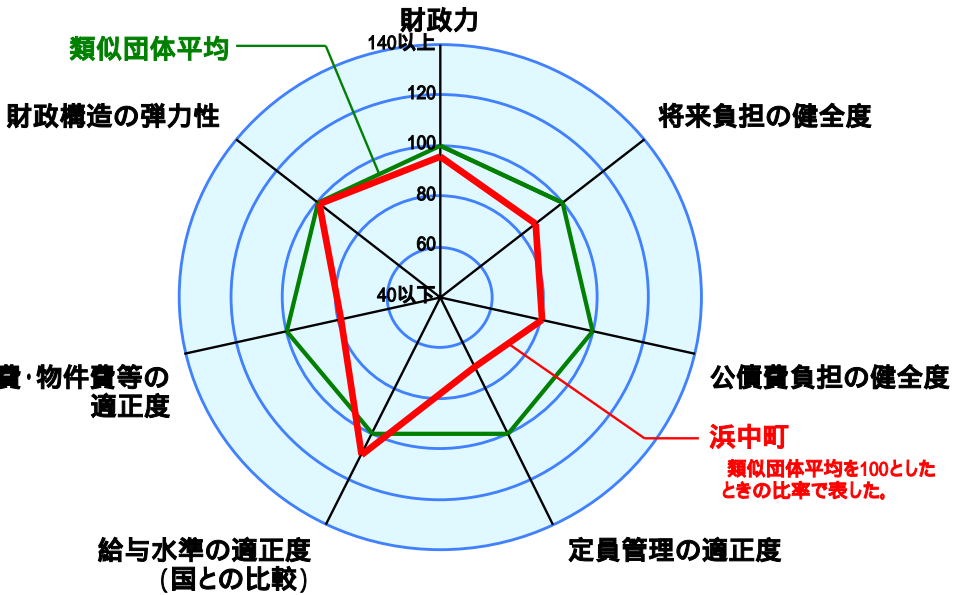
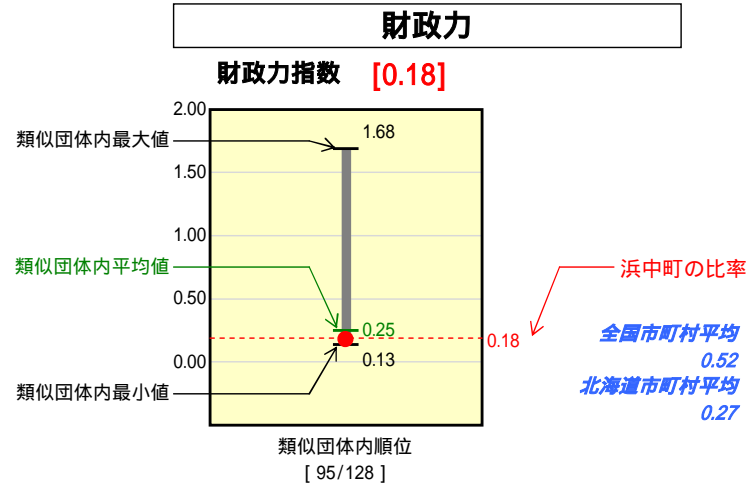


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

北海道 浜中町

| | | |
|------|-----------|-----------------|
| 人口 | 7,148 | 人(H18.3.31現在) |
| 面積 | 423.43 | km ² |
| 歳入総額 | 7,013,634 | 千円 |
| 歳出総額 | 6,939,910 | 千円 |
| 実質収支 | 73,724 | 千円 |



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数
酪農業と水産業を主産業としており、長引く景気低迷により個人・法人関係の減収などから0.18と類似団体平均を下回っているため、第4次行政改革大綱(平成17年度～19年度)第3次定員適正化計画(平成16年度～18年度の3年間で7人減)を策定し行財政改革に努める。

経常収支比率
職員給与一律10%削減、公債費の減少、事務事業の見直しなどにより経常経費の削減を図っており、類似団体平均とほぼ同水準となっている。

実質公債費比率
災害に強いまちづくりを目指し防災対策をはじめとし、社会基盤整備の取り組みによる地方債の発行と債務負担行為による支出、特に国営総合農地開発事業負担金が平成4年度から18年度まで毎年約3億5千万円と多額であること、近年の地方交付税の削減による標準財政規模の縮小によるため類似団体平均を大きく上回っているが、今後は財政健全化計画に基づく地方債発行の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高
過去2度の津波災害により社会基盤整備が大幅におくれ、特に義務教育施設の非木造化を昭和57年度から平成14年度にかけて実施し、また、産業振興を推し進めたが、今後は地方債発行の抑制に努める。

ラスバイレス指数
平成17年度は職員給与一律10%削減を行ったことにより類似団体の中では低い水準にある。

人口1,000人当たり職員数
行政面積が広く(町立診療所(4箇所)、町立保育所(常設2箇所、へき地7箇所)や特に町立高校を有し、また、産業形態が酪農業と水産業のため担当の人員配置が多くなっているが、定員適正化計画を策定し職員削減に努める。

人口1人当たり人件費、物件費等決算額
行政面積が広く(集落が点在しており、小・中学校15校、町立高校1校等、公共施設も多く、また、町道延長も38.5kmと長く、これらの維持管理経費が高んでいるところであるが、学校統合などを進め経費の削減を図っていく。